

款	50	教育費	目	70	文化財保護費
項	25	社会教育費			

○事業名	史跡整備事業	事業決算額	25,635,589 円
------	--------	-------	--------------

史跡本證寺境内整備検討会議・作業部会	5 回	ワークショップ「未来寺子屋」の開催	7 回
ワークショップ参加者による門前市(2回)	1,530 人	姫小川古墳崩落防止対策実施設計	1 件

◎ 国史跡本證寺境内保存活用整備事業
崩壊が懸念された石垣を保護し、原因究明を行った。築地塀を撤去し、石垣への負担を軽減した。
学識経験者および地元住民による整備検討会議を開催し、基本計画策定のための課題を協議した。
将来の史跡公園を魅力的なものにするため、ワークショップ(WS)を開催し、参加者によるイベント等を
企画、運営した。ただし、コロナ禍の影響により、中止したものもあった。

<石垣を保護し、築地塀を撤去>



<発掘調査現地説明会>



<WS参加者による秋のきょうえんいち(門前市)>



<WS参加者によるハスの販売>



○事業名	文化財保護事業	事業決算額	15,271,202 円
------	---------	-------	--------------

文化振興計画策定(完成)	1 件	郷土史出版奨励事業補助	2 件
天然記念物害虫駆除(マツクイムシ防除)	39 本	南吉ピアノ展示収蔵ケース製作	1 件

○事業名	文化財啓発事業	事業決算額	2,712,773 円
------	---------	-------	-------------

安祥文化のさとまつりの開催	参加者数	4,095 人	夏休みこども考古学講座(2回)	30 人
出前授業等の実施(回数・人数)	12 回	456 人	あおぞら歴史教室(3回)	45 人

○事業名	埋蔵文化財調査事業	事業決算額	66,882,232 円
------	-----------	-------	--------------

発掘調査の実施	発掘調査(本調査)件数	12 件	発掘調査現地説明会(本證寺境内)	70 人
	試掘・確認調査件数	25 件	出土木製品保存処理	23 点
	埋蔵文化財有無照会	669 件	発掘調査報告書刊行	2 冊

○事業名	史料整理活用事業	事業決算額	13,375,703 円
------	----------	-------	--------------

資料整理点数	9,835 点	資料受入(寄贈・購入)	24 件
--------	---------	-------------	------

款	50	教育費	目	85	丈山苑管理費
項	25	社会教育費			

○事業名 丈山苑管理事務 事業決算額 44,942,145 円

平成18年度に指定管理者制度を導入し、平成31年度から5年間の指定管理者としてピーアンドピー・深津園芸共同事業体が管理運営を行っている。
 コロナ禍の影響により、4月11日から5月31日まで休苑とした。

丈山苑利用状況

入苑者数	22,686 人
呈茶数	14,027 服
部屋利用者数	555 人

丈山苑事業実績

事業名	開催回数(回)	参加人数(人)
コンサート等	9	626
茶会	2	579
展示会	10	4,616
その他	5	265
夜間開苑	4	605
合計	30	6,691

令和3年度事業予算（文化振興課）

目	事業名	予算案
文化振興費	文化活動団体支援事業 （文化協会の活動補助など）	2,000 千円
	文化芸術協働事業 （市民芸術祭・安美展・演劇祭を開催、市民による舞台芸術事業の補助）	9,616 千円
	芸術鑑賞会事業 （音楽・伝統芸能などの鑑賞会の開催）	5,069 千円
	市民ギャラリー企画展事業 （郷土作家・収蔵品などの美術展開催）	3,652 千円
	市民ギャラリー美術品購入事業 （地元作家の作品の購入）	2,866 千円
	市民ギャラリー講座事業 （銅版画、リトグラフ、陶芸、子ども芸術創造講座などを開催）	1,869 千円
歴史博物館管理費	文化振興課総務事務	489 千円
	歴史博物館等施設管理事業（指定管理事務、修繕）	149,263 千円
歴史博物館事業費	歴史博物館運営事業 （展示室・収蔵庫環境の維持管理業務、収蔵品等のくん蒸作業、歴史博物館として必要な資料の購入）	15,023 千円
	歴史博物館展示事業 （常設展、特別展・企画展、次年度以降開催する展覧会の調査）	22,938 千円
	歴史博物館講座等開催事業 （歴博講座・連続講座等の実施）	1,092 千円
文化財保護費	文化財保護事業 （文化財保護委員会開催、指定文化財管理調査等の実施、有形文化財・無形民俗文化財の保存支援、建造物等の文化財調査）	12,698 千円
	史跡整備事業 （本證寺境内をはじめとした史跡整備の実施）	8,158 千円
	文化財啓発事業 （各種教室講座の実施、各種イベントの実施）	2,338 千円
	埋蔵文化財調査事業 （発掘調査及び出土品の整理の実施、報告書作成）	67,269 千円
	史料整理活用事業 （歴史民俗資料の整理）	16,091 千円
丈山苑管理費	丈山苑管理事務 （指定管理事務、修繕）	43,548 千円
合計		363,979 千円

エ アンフォーレ課

款	50	教育費	目	55	図書情報館費
項	25	社会教育費			

○事業名 図書情報館資料貸出事業 事業決算額 97,285,740 円

市民の生涯学習拠点としての図書情報館のほか、公民館図書室等12か所のサービスポイントにおいて、貸出事業を実施した。

コロナ禍の影響により年間の個人貸出は前年度比40万冊減、市民1人あたりの貸出冊数は8.4冊となった。また、団体貸出は、小中学校の臨時休校等により前年度比3.5万冊減となった。

資料区分	蔵書合計(冊)	個人貸出(冊)	団体貸出(冊)	個人貸出利用者数(人)	
一般図書	530,806	886,542	4,864	一般	363,303
児童図書	254,286	581,975	129,972	児童	81,223
CD・DVD	15,967	56,261	-	合計	444,526
雑誌	27,073	77,051	68	図書情報館	247,854
合計	828,132	1,601,829	134,904	地区公民館等	196,672

○事業名 読書活動推進事業 事業決算額 3,166,083 円

○ 第4次安城市子供読書活動推進計画の策定

令和3年度から令和7年度までの5年間にわたる基本的な方針と具体的な施策を定めた「第4次安城市子供読書活動推進計画」を策定し、更なる子供の読書環境の整備と充実に努る。

○ 新美南吉の顕彰活動の継続

本市ゆかりの童話作家・新美南吉のさらなる普及と顕彰のため、大賞作品を絵本として出版し販売するとともに、安城版ブックスタート事業で配付している。また、市内小学校8校863人に南吉出前授業を実施した。

○ 安城版ブックスタート事業

子どもの読書推進と子育て支援を目的に、保健センターの4か月児健診時に絵本の配付を行った。コロナ禍の影響で、読み聞かせの実演や本の貸出は休止した。

実施回数(回)	対象者(人)	実施者(人)
47	1,695	1,650



○ おはなし会・行事・講座等

こども向けイベント	回数(回)	人数(人)
館内おはなし会	13	234
出前おはなし会等	178	6,237
行事(クリスマス会等)	4	36
延べ	195	6,507

総合計(①+②) 225回・6,833人

〈広場でおはなし会の様子〉

一般向けイベント	回数(回)	人数(人)
館内おはなし会	14	98
保護者対象の出前講座等	8	75
ボランティア等対象の講座	1	10
講演会・講座等	7	143
延べ	30	326

○事業名 図書情報館ICT活用事業 事業決算額 61,255,566 円

図書情報館をICTを駆使した最先端の図書と情報の拠点とするために、必要なシステム等の保守・運用を行うとともに、データベース、電子書籍等を提供した。

主な事業	金額(円)	備考
図書館システム運用保守委託料	44,841,192	施設予約システムを含む
情報機器類保守委託料	2,992,000	電子新聞ディスプレイなど
利用者用パソコンデータベース使用料	4,138,090	15種類
電子書籍使用料	3,814,858	2,765タイトル・令和2年度貸出8,324回

令和 3 年度予算（アンフォーレ課）

目	事業名	予算額
図書情報館費	図書情報館総務事務	133,286 千円
	・ 図書館協議会委員報酬（委員は公募 2 名を含む 7 名）	135 千円
	・ 会計年度任用職員報酬、期末手当、費用弁償	125,680 千円
	・ 図書館協会等負担金	237 千円
	図書情報館資料貸出事業	97,981 千円
	・ 図書購入費（図書・紙芝居・AV 資料・デジタル図書、学校連携用図書）	75,000 千円
	・ 新聞、雑誌等購入費	7,545 千円
	・ 公民館等並びに学校及び児童クラブへの図書配送業務 シルバー人材派遣	9,928 千円
	読書活動推進事業	5,303 千円
	・ 図書情報館講座等 講師等謝礼	2,000 千円
	・ 第 3 回安城市新美南吉絵本大賞 作品募集等	1,577 千円
	・ 南吉絵本大賞絵本等販売手数料	345 千円
	図書情報館 ICT 活用事業	345,335 千円
	・ 図書情報ネットワーク機器更新委託料	66,330 千円
	・ 図書館システム機器更新委託料	152,790 千円
	・ 図書館システム運用保守委託料	47,812 千円
	・ 図書情報館情報処理機器類更新委託料	49,872 千円
	・ 図書館情報情報処理機器類保守委託料	2,992 千円
	・ カラクリ BOOKS アプリ運用支援業務委託料	1,249 千円
	・ カラクリ BOOKS アプリマルチ OS 対応	924 千円
	・ 利用者用パソコンデータベース使用料	3,927 千円
	・ 利用者用電子新聞使用料	355 千円
	・ 利用者用電子書籍使用料	4,081 千円
	合計	581,905 千円

(2)第3次安城市生涯学習推進計画の結果について

計画の指標(数値目標)

		現状値	H28	H29	H30	R1	R2	評価	備考
1	生涯学習に対する満足度	H24 56. 3%	56.3%	59.4%	—	62.6%	—	A	R2目標値61%、市民アンケート(企画情報課)
2	市が実施している講座や教室を受講したことがある市民の割合	H25 24. 9%	—	—	—	26.3%	—	B	R2目標値30%、生涯学習に関するアンケート調査
3	生涯学習講座・教室の受講者数	H25 12,224人	12,554人	12,680人	13,244人	12,982人	2,297人	B	R2目標値14,500人、統計値
4	1年間に新たに活動を始めた自主グループ数	H26 18グループ	39 グループ	34 グループ	23 グループ	25 グループ	24 グループ	A	R2目標値20グループ、統計値
5	地域行事・まちづくり活動へ参加した市民の割合	H25 10. 3%	—	—	—	8.9%	—	D	R2目標値15%、生涯学習に関するアンケート調査

目標数値評価基準、A:目標値達成、B:目標未達成だが改善、C:横ばいまたは前年度より後退、D:後退

1 学習機会の充実(多様なニーズに応じた学びの機会の提供)

(1)市民ニーズに応じた学習

施策番号			事業名	内容	区分	実施時期(年度)					評価	R2実施状況
						H28	H29	H30	R1	R2		
1	1	1	市民ニーズの把握	・講座等の受講生や市民等を対象としたアンケートを実施します。	継続	199件	223件	218件	224件	83件	B	eモニターアンケートを実施(回答1,213人)講座終了後に受講者へアンケートを実施
1	1	2	公民館等における幅広い分野での学習講座の提供	・幅広い分野における講座を市民ニーズに対応しつつ、各施設において企画・実施します。	継続	178講座	192講座	191講座	181講座	62講座	A	地区公民館にて幅広い分野の講座を開催
1	1	3	まちかど講座の開催	・地域の求めに応じて出前形式の学習会を開催します。 ・関係課の協力を得て、学習会メニューの多様化を図ります。	継続	279回	293回	279回	289回	75回	A	まちかど講座の開催
1	1	4	市民出前講座の開催	・市民のニーズをとらえながら、市民出前講座の見直しを行います。 ・市民活動団体を増やし、講座メニューの充実を図ります。	継続	10回	10回	13回	15回	7回	A	市民出前講座の開催

(2)ライフステージに応じた学習

施策番号			事業名	内容	区分	実施時期(年度)					評価	R2実施状況
						H28	H29	H30	R1	R2		
1	2	1	家庭教育学級等、地域と連携した家庭教育の充実	・地域と連携した家庭教育の推進、事業内容の充実改善を図ります。 ・親子の交流機会、コミュニケーションの場づくりを進めます。	継続	90回	91回	91回	91回	0回	A	家庭教育学級及び乳幼児学級の開催
1	2	2	こどものまちドリームタウンの開催 こどもの生涯学習事業	・NPOや大学、市民などで構成される実行委員会方式で開催されているこどものまちドリームタウンを継続して開催します。 ・子どもを対象とした生涯学習の取り組みを推進します。	継続	1,649人	670人	588人	500人	0人	A	青少年の家にて開催
1	2	3	青少年の体験学習機会の充実	・職場体験学習、ボランティア体験の機会を提供します。 ・発達段階に応じた職場体験となるよう、工夫・改善を図ります。	継続	33回	32回	28回	27回	0回	A	職場体験学習の受け入れ 公民館まつり等でボランティアの機会を提供
1	2	4	ユースカレッジ・ヤングセミナーの開催、 ジュニアリーダークラブの運営	・ユースカレッジ、ヤングセミナーを開催します。 ・ジュニアリーダークラブを運営し活動機会の拡充を図ります。 ・ニーズを見極め、活動内容の見直しを行います。	継続	109回	107回	59回	53回	24回	A	ユースカレッジの開催・ジュニアリーダークラブの運営

評価欄はR1実績により表示、A:十分に実施・対応できた、B:概ね実施・対応できた、C:実施したが積み残しが多い、D:ほとんどできなかった

施策番号			事業名	内容	区分	実施時期(年度)					評価	R2実施状況
						H28	H29	H30	R1	R2		
1	2	5	成人式の企画・運営	・新成人による成人式の企画・運営を行います。	継続	16人	28人	21人	28人	30人	A	成人式の実行委員会にて企画・運営
1	2	6	若者が企画・立案する生涯学習の推進	・ヤングセミナー等の卒業生等を中心に人材を募り、若者の企画・立案による生涯学習の展開を図ります。	★新規	準備	準備	29人	14人	0人	A	若者の立案によるイベントの開催
1	2	7	市民大学の開催	・市民の新たな学習や活動のきっかけづくりと教養を高めるために、第1線で活躍する人物の講座を開催します。	継続	3,724人	3,444人	2,672人	3,006人	0人	A	市民大学の開催
1	2	8	現代的な課題に対応した講座の開催	・公民館講座において、現代的な課題に関する学びの機会を提供するための講座を企画・開催します。 ・各課で課題になっているテーマに関する講座を開催します。	継続	84講座	89講座	86講座	89講座	20講座	A	市民企画講座・現代的社会課題講座・公民館講座において開催
1	2	9	市民企画講座の充実	市民自らが企画・運営する市民企画講座の充実を図ります。	継続	8講座	13講座	8講座	11講座	4講座	A	市民企画講座の開催
1	2	10	働き盛り世代向けの講座の充実	・働き盛り世代が関心と興味を持てそうな講座の充実を図ります。 ・働き盛り世代が取り組みやすい環境条件づくりを進めます。	★新規	51講座	62講座	53講座	75講座	22講座	A	公民館講座にて開催
1	2	11	託児付き講座の開催	・市民活動団体の協力を得ながら、託児付講座の充実を図ります。	継続	30講座	32講座	38講座	34講座	0講座	A	託児付き講座の実施
1	2	12	シニア世代の生きがい探し講座の開催	・シニア世代を主な対象として、趣味・教養講座、ボランティア講座など定年後の生きがいづくりにつながる講座の開催を進めます。	★新規	30講座	35講座	39講座	20講座	6講座	A	公民館講座にて開催
1	2	13	シルバーカレッジの開催	・中高年者の生きがいづくり(仲間づくり、健康増進、能力開発、地域社会への還元施策など)のための講座を開催します。	継続	46回	46回	46回	46回	0回	A	シルバーカレッジの開催
1	2	14	シルバーカレッジ・ステップアップ講座の開催	・シルバーカレッジの卒業生を集め、卒業後の活動を自ら企画・立案する機会を提供するため、ステップアップ講座を開催します。 ・この講座を通じて、シルバー層市民のグループ化を促し、経験・知識・技術を地域社会へ還元できる場の提供を進めます。	★新規	3回	2回	3回	1回	6回	A	レベルアップ講座を開催
1	2	15	高齢者教室の開催	・高齢者教室を開催します。地域社会の課題をテーマにした教室を増やすなどして、地域社会に貢献する人材育成をめざします。	継続	108回	109回	109回	109回	0回	A	地区公民館にて開催

(3)安城市の地域資源を活かした学習の提供

施策番号			事業名	内容	区分	実施時期(年度)					評価	R2実施状況
						H28	H29	H30	R1	R2		
1	3	1	少年少女発明クラブへの支援	・少年少女発明クラブの活動に対し、補助金の交付、主要企業への協力要請などの支援を行います。	継続	○	○	○	○	○	A	補助金を交付
1	3	2	歴史文化についての学習機会の充実	・歴史博物館において企画展の開催を行うほか、関連の講座・催しを実施します。先人の偉業を学ぶための学習機会を充実します。	継続	83回	74回	84回	52回	60回	A	歴史博物館にて様々な講座・イベントを開催
1	3	3	ものづくり文化を伝承する学習プログラムの企画開発	・市内に立地する製造業の技術集積について、市民の理解を深め、本市の財産として継承していくことをねらいとして、新たな学習プログラムの企画開発を行います。	★新規	準備	準備	45回	79回	37回	A	ファブスペースにおいてものづくり講座、利用講習会、相談会を実施

評価欄はR1実績により表示、A:十分に実施・対応できた、B:概ね実施・対応できた、C:実施したが積み残しが多い、D:ほとんどできなかった

2 学習成果の活用(学びの成果を地域に生かすつながりづくり)

(1)自主グループの育成と地域の絆づくり

施策番号			事業名	内容	区分	実施時期(年度)					評価	R2実施状況
						H28	H29	H30	R1	R2		
2	1	1	自主グループの活動発表の場の提供	・公民館まつり、芸能まつり、町内公民館芸能活動発表会、図書情報館などで学習成果の展示や発表の場を設けます。	継続	42回	42回	42回	39回	8回	A	公民館まつりや芸能発表会などで発表の場の提供
2	1	2	生涯学習ボランティアセンターの充実	・生涯学習ボランティアセンターの利用促進を図ります。 ・より有効な利活用が図られるよう改善を図ります。	継続	124回	37回	95回	158回	137回	A	文化センターは市民団体が会議等で利用 青少年の家は、イベントに登録講師を派遣
2	1	3	自主グループに関する情報提供、主催講座の開催(活動支援)	・講座参加者等による自主グループの組織化を促します。 ・自主グループ主催講座の開催に向けた支援等を行います。	継続	639団体 25講座	635団体 26講座	634団体 25講座	628団体 29講座	600団体 13講座	A	自主グループ冊子にて紹介 自主グループ主催講座の開催
2	1	4	生涯学習市民ネットワークの設置	・市民活動団体やグループを構成メンバーとするネットワーク会議を立ち上げ、各種の支援活動を進めます。	★新規	準備	準備	準備	準備	準備	D	現在関係団体と運用について検討中
2	1	5	地域主体による公民館活動の推進	・地域主体の公民館活動を推進します。 ・地区公民館の地域運営に係るモデル事業を試行します。	継続 ★新規	1	1	1	1	1	B	北部地区にて推進

(2)ボランティア活動等への橋渡し

施策番号			事業名	内容	区分	実施時期(年度)					評価	R2実施状況
						H28	H29	H30	R1	R2		
2	2	1	ボランティア入門講座の開催	・ボランティア活動とは何か、必要性、市内での活動事例などを紹介する「ボランティア入門講座」を開催します。	継続	3講座	6講座	2講座	2講座	0講座	A	シルバーカレッジ、公民館講座で開催
2	2	2	活動団体についての情報把握と情報発信	・ボランティア活動団体に関する情報を発信します。 ・ボランティア活動への関心を喚起する啓発活動を行います。	継続	6講座	6講座	7講座	7講座	8講座	A	市民出前講座の開催

3 学習環境の整備(市民の主体的な学びを支える環境づくり)

(1)生涯学習の総合的な情報提供

施策番号			事業名	内容	区分	実施時期(年度)					評価	R2実施状況
						H28	H29	H30	R1	R2		
3	1	1	生涯学習情報誌の発行	・生涯学習総合情報誌「あんでな」の発行、全戸配布を行います。また、より良い情報誌となるよう改良を加えます。	継続	○	○	○	○	○	A	年4回発行(冊子版・概要版) 夏号は概要版のみ
3	1	2	ICTの活用による情報提供	・生涯学習総合情報誌「あんでな」の発行、全戸配布を行います。また、より良い情報誌となるよう改良を加えます。安城市ホームページ「望遠郷」により情報提供を行います。 ・使い勝手の良いサイトの運営、情報発信強化を図ります。	継続	○	○	○	○	○	A	AR(拡張現実)技術を提案した印刷業者を選定 市公式LINEの活用 あんでなアプリ(新規)の活用
3	1	3	図書情報館の有効活用	・ICTを利用した学び、地域のまちづくりに貢献できるつながり、交流づくりを進めます。	★新規	準備	1,006,933人	1,221,192人	1,203,127人	668,951人	A	コロナウイルス感染症対策を実施し、サービス向上に努めました。一部イベント等が実施できませんでした。

(2)相談体制の充実

施策番号			事業名	内容	区分	実施時期(年度)					評価	R2実施状況
						H28	H29	H30	R1	R2		
3	2	1	相談・コーディネートの人材育成	・相談に対応できる人材の育成を図ります。生涯学習市民ネットワークと連携しつつ、人材の育成、確保を図ります。	継続	2講座	4講座	2講座	3講座	1講座	A	現代的社会課題講座にて相談に対応できる人材育成の講座を実施
3	2	2	相談窓口の充実	・生涯学習に関する総合的な相談業務を実施します。 ・市民との協働を進め、相談業務の充実を図ります。	継続	○	○	○	○	○	A	生涯学習課が中心となり相談受付

評価欄はR1実績により表示、A:十分に実施・対応できた、B:概ね実施・対応できた、C:実施したが積み残しが多い、D:ほとんどできなかった

(3)指導者の発掘・育成・活用

施策番号			事業名	内容	区分	実施時期(年度)					評価	R2実施状況
						H28	H29	H30	R1	R2		
3	3	1	地域からの人材の発掘	・各種の講座の受講生を中心に、ステップアップ講座等を企画・開催し、新しいリーダーとなれる人材を発掘します。	継続	65人	76人	84人	60人	27人	A	公民館講座を新規講師に依頼
3	3	2	指導者の人材育成	・生涯学習市民ネットワークと協働し指導者育成を進めます。 ・県が主催する人材育成講座に指導者の派遣を行います。 ・市内の団体や指導者の紹介などを進めます。	継続	39グループ	34グループ	23グループ	25グループ	24グループ	A	新規自主グループにて講師を務める
3	3	3	指導者情報の整備	・生涯学習に関する指導者情報の活用を図ります。講師情報の公開、検索システム方法などについて検討します。	★新規	○	○	○	○	○	A	「望遠郷」内に生涯学習講師情報サイトを掲載。

(4)生涯学習施設の維持管理と運用

施策番号			事業名	内容	区分	実施時期(年度)					評価	R2実施状況
						H28	H29	H30	R1	R2		
3	4	1	博物館事業、体験講座等の充実	市民に親しまれる施設としていくため、歴史博物館講座、体験講座、映画会などの事業を実施します。	継続	65,230人	80,623人	80,284人	37,811人	54,147人	A	各種イベント等の開催にて利用者数の増加を図る
3	4	2	利用しやすい施設運営	・より利用しやすい施設となるよう見直しを進めます。 ・施設予約システムの地区公民館への運用拡大を検討します。	継続	1,188,298人	1,179,603人	1,185,507人	1,280,707人	688,705人	A	施設環境を整え、利用者数の増加を図る

4 図書館のICTを活用した生涯学習の推進(関連主要事業)

(1)多様な情報が得られる生涯学習の推進

施策番号			事業名	区分	実施時期(年度)					評価	R2実施状況
					H28	H29	H30	R1	R2		
4	1	1	主要事業① ICT入門講座の開催	★新規	準備	1回	1回	1回	0回	-	新型コロナウイルス感染症により、ICT入門講座は開催できませんでした。

(2)ICTを活用した創る生涯学習の推進

施策番号			事業名	区分	実施時期(年度)					評価	R2実施状況
					H28	H29	H30	R1	R2		
4	2	1	主要事業② ロボットプログラミング基礎講座・体験講座の開催	★新規	準備	218回	196回	159回	71回	A	民間教室が増えたこと等により、受講者が減少しました。また、新型コロナウイルス感染症により、体験講座は開催できませんでした。
4	2	2	主要事業③ デジタルマッピングシステム活用講座の開催	★新規	準備	24回	28回	25回	0回	-	新型コロナウイルス感染症により、「子どもプロジェクションマッピング」は実施できませんでした。
4	2	3	主要事業④ アプリのプログラミング講座やアプリ活用講座の開催	★新規	実施	6個	6個	6個	6個	A	安城の偉人に関する電子紙芝居アプリを公開

評価欄はR1実績により表示、A:十分に実施・対応できた、B:概ね実施・対応できた、C:実施したが積み残しが多い、D:ほとんどできなかった

5 連絡事項

令和3年度社会教育委員関係会議等

会議名等	日時・会場	内容
愛知県社会教育委員連絡協議会総会	6月3日(木) オンライン開催	令和2年度事業・決算報告、令和3年度予算・事業案ほか
第1回安城市社会教育審議会	6月23日(水) へきしんギャラクシープラザ	令和2年度各課事業報告ほか
県社連西三河支部総会・第1回地区研修会	6月25日(金) 幸田町→中止	総会は書面
東海北陸社会教育研究大会(全国社会教育研究大会)	10月27日(水) ～29日(金) 石川県小松市 こまつ 芸術劇場うらら	記念講演会・分科会等
愛知・地域づくり推進大会	1月21日(金) 刈谷市総合文化センター	研究発表・講演会等
第2回安城市社会教育審議会	3月予定 へきしんギャラクシープラザ	令和4年度各課事業案ほか
県社連西三河支部総会・第2回地区研修会	地域づくり推進大会が西三河地区のため開催なし	

変更になる場合があります。